

令和 7 事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 3 1 日

国立大学法人北海道大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人北海道大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	36,809	38,894	2,084	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	1,994	1,263	△731	(注2)
補助金等収入	6,783	10,176	3,393	(注3)
自己収入	48,911	51,931	3,019	
授業料、入学金及び検定料収入	9,211	8,597	△613	(注4)
附属病院収入	37,728	40,665	2,936	(注5)
財産処分収入	-	13	13	(注6)
雑収入	1,970	2,654	683	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	20,324	27,737	7,412	(注8)
引当金取崩	-	738	738	(注9)
長期借入金収入	242	28	△214	(注10)
目的積立金取崩	25	4	△21	(注11)
前中期目標期間繰越積立金取崩	1,590	991	△598	(注12)
引当特定資産取崩	100	-	△100	(注13)
計	116,781	131,765	14,983	
支出				
業務費	88,000	90,066	2,066	(注14)
教育研究経費	49,997	50,457	459	
診療経費	38,002	39,608	1,606	
施設整備費	1,994	1,263	△731	(注15)
補助金等	6,462	8,888	2,426	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	20,324	21,551	1,226	(注17)
計	116,781	121,769	4,987	
収入－支出	-	9,996	9,996	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では計上していなかった追加交付があったため、予算額に比して決算額が2,084百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が731百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算に比して決算額が3,393万円多額となっております。なお、本収入には、授業料等減免費交付金が1,207百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料等減免費交付金の対象拡大により、授業料及び入学金収入が減少したため、予算額に比して決算額が613百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、診療単価の上昇等により、予算額に比して決算額が2,936百万円多額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、土地の売却によって、予算額に比して決算額が13百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、学校財産貸付料等の増収に努めたため、予算額に比して決算額が683百万円多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国（各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が7,412百万円多額となっております。
- (注9) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が738百万円多額となっております。
- (注10) 長期借入金収入については、令和6年度に発行した国立大学法人等債による調達資金を充当する事業において、計画の一部を翌年度以降に実施することとしたため、予算額に比して決算額が214百万円少額となっております。
- (注11) 目的積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が21百万円少額となっております。
- (注12) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が598百万円少額となっております。
- (注13) 引当特定資産取崩については、事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が100百万円少額となっております。
- (注14) 業務費については、病院収入の増収に伴い診療経費が増加したことにより、予算額に比して決算額が2,066百万円多額となっております。
- (注15) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が731百万円少額となっております。
- (注16) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,426百万円多額となっております。
- (注17) (注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,226百万円多額となっております。